



第3回学校運営協議会報告

令和6年度第3回学校運営協議会を2月25日に開催しました。

最初に第2回学校運営協議会実施以降の活動状況報告を行い、今年度、就業体験学習を1、2学年で実施したことを報告。続いて、学校運営の取組状況評価・改善策協議を学校関係者評価書の資料を用いて行い、最後に、次年度の活動計画協議を実施し閉会しました。



1 協議事項

<学校運営の取組状況評価・改善策協議>

◎保護者・地域住民との連携

- ・本校教職員、学校関係者の評価が高い～地域の教育力を活用した活動が行われている。次年度以降も継続して行きたい。

◎施設・設備に対する評価が低い

- ・昨年度と同様に評価が低い～トイレ等の環境整備を継続的に要求していく必要がある。道財政が厳しいことからなかなか要求が受け入れてもらえない状況である。

<次年度活動計画協議>

(1) 地域との連携強化

- ① 学校運営協議会と教職員の連携を強化し、共通理解を図る。
- ② 小中学校との連携を強化する。
 - ・小学校への走り方教室等の継続
 - ・スキー授業支援
- ③ 地域の教育力を活用した授業づくり
 - ・長寿大学との関わり等
 - ・総合的な探究の時間における外部人材の積極的活用

(2) 公営塾（つなぐ）との連携

(3) 「総合的な探究の時間」の内容改善と充実

- ・町を知る学びから、課題発見へ
- ・町内事業所、町議会との連携
- ・郷土を愛する人材の育成

(4) 生徒たちの個性に応じた教育相談の充実

(5) 生徒確保に向けた取組強化

- ・興部中での出前授業等交流、保護者説明会
- ・中高教員間での連携強化
- ・生徒、保護者による学校説明会・本校卒業生講話

* 次年度に向けて (3) 「総合的な探究の時間」の内容改善と充実

(5) 生徒確保に向けた取組強化に重点をおき、積極的に中学校と関わる

<その他～学校運営協議会委員より>

* 就業体験を「まとめた感想文」を広く公表した方が良い（内容が良いので）

* 近隣校と「何が違うのか？」人数や部活動だけか？保護者に興部高校の選択肢があるのか？

* 町議会に関わることは良い。北海道の議会をテーマとするカードゲームがある

* 進路指導の評価が低い、生徒が変化した面もあるのでそれをPRすべきではないか？

* 中学校へ本校生徒・保護者・職員が積極的にPRすべき、PRする機会を作ってもらわなければならない

* 生徒募集について地域を広げたり、そのための受け入れ施設を行政が考えても良いのでは？